

神鍋線「上限200円バス」社会実験！

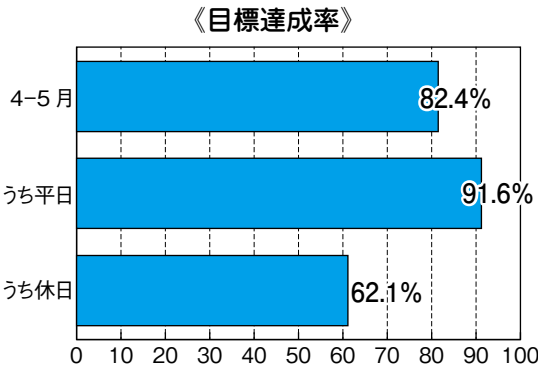
「利用状況をお知らせします」

地域・運行事業者・市の協働により取り組む神鍋線「上限200円バス」社会実験について、第二期実験の取組みについてお知らせします。

《問合せ》 都市整備課交通政策係 ☎ 23-17712

4-5月の利用実績について

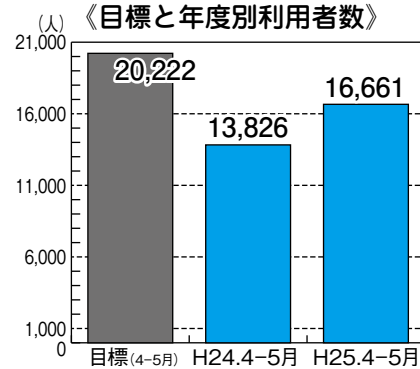
第二期スタート2カ月間の利用実績は、対前年比の約2800人増で利用が伸びている一方、目標に対しては82.4%の達成率でした。平日の利用が大幅に伸びている一方、休日の利用が伸び悩んでおり、その利用拡大が喫緊の課題です。



いろいろな利用方法で社会実験に参加を！

この社会実験は、大幅な「利用者負担の軽減」と「利便性の向上」が、路線バスの維持活性化に有効な手段であるかどうかを見極めるためのものです。

そのため、地域の皆さんが自分たちの問題として捉え、自分に合った方法で利用することが必要不可欠です。



《利用のポイント》

○通学・通勤エクスプレス便の土曜日増発

午前7時台のJR豊岡方面行き電車に接続するエクスプレス便を土曜日に増発。

○通院・買い物に便利な「ぼちぼち便」を新設

沿線地区をより細かく回り、通院や買い物に出掛ける高齢者に便利な「ぼちぼち便」(1日1往復)を設定。



▲小回りのきく低床車両で細かく運行

○県立但馬ドームへの乗入れ

各種スポーツイベントなどで多くの方が利用する「県立但馬ドーム」への土・日曜日、祝日に乗り入れ、地域内だけでなく地域外の利用を呼び掛けます。

○「フリー降車」の設定

一部の区間に、バス停以外でも自由に降りることのできる「フリー降車」区間を設定。

外でも自由に降りることのできる「フリー降車」区間を設定。

沿線地区を対象に戸別訪問を実施しました

地元区関係者、市職員、全但バス職員の三者で、清滝・西気地区での戸別訪問を実施し、地域の方々に対し、社会実験の意義や神鍋線の重要性を直接PRしました。

○実施期間 4月22日～30日
○訪問先 清滝および西気地区760戸



▲三者による戸別訪問の様子

今年もやります！

「神鍋Beer Night」

道の駅「神鍋高原」とのタイアップイベント「神鍋Beer Night2013」を今年も実施します。夏の夜の神鍋高原で暑気払いをしませんか。

このイベントに合わせて、神鍋線の帰りの便も増発します。この機会に、ぜひ、利用してください。

神鍋Beer Night2013

○期間 7月5日～8月23日の毎週金曜日

○場所 道の駅「神鍋高原」

○内容 男性2800円

女性2500円(飲み放題、片道乗車券付き)

※時間などの詳細は、問い合わせてください。

《問合せ》道の駅「神鍋高原」

☎ 45-13331



▲昨年のビアナイトの様子

毎月第2水曜日は豊岡ノーマイカーデー!

第10回は7月10日(水)

【5月の結果】

- ・参加事業者数：15団体 ・個人参加の市民：7人 ・参加総数：277人
- ・二酸化炭素(CO₂)の削減量：約650kg
- ・マイカーを自粛した距離：2,770km(豊岡-東京間2往復の距離)
 ※CO₂排出削減効果は、〔燃料節減量(ℓ)×ガソリンCO₂排出係数(2.32kg-CO₂/ℓ)〕と仮定しています。
- ※燃料節減量は、前提条件をガソリン、燃費10km/ℓと仮定しています。
- ※自粛した距離は、1人10kmと仮定しています。

たまにはバスや電車もええもんじゃ!



◆第2期「豊岡ノーマイカーデー」をスタートしています(9月まで)。事業所の方も個人の方も、ぜひ、取り組んでください。

- ・事業所で参加 → 1期につき企業エコポイント2500ポイント + 参加者に1回につき市民エコポイント1ポイント付与
- ・個人で参加 → 1回につき市民エコポイント1ポイント付与

《登録・報告・問合せ》都市整備課交通政策係 ☎23-1712 FAX22-1839

メールアドレス toshi@city.toyooka.lg.jp

10月8日は…「とよおか家族の日」②

協賛企業・店舗募集

子どもたちが健やかに成長していくためには、家族のふれあいや絆を深めるとともに、社会全体で子育て家庭を支援し、子どもを生み育てやすい地域づくりを進める必要があります。

そこで、「とよおか家族の日」とよおか家族の月間の趣旨に賛同し、子育て家庭を対象にした支援(割引制度や家族のふれあい事業の企画など)に協力していただける市内の企業を募集します。

○募集期間

7月1日(月)～31日(水)

○協賛内容

○料金の割引など

商品の割引、ポイント加算、景品プレゼント、割引チケットの配布など

▽行事の開催

ノーマイカーデーの実施、親の職場参観、工場見学・体験など

▽「とよおか家族の日」のPR
 貴社発行の機関紙、広告など

※既存の「とよおか子育て家

庭応援カード」と異なるサービスの提供をお願いします。

○支援対象家族

市内に在住し、15歳未満の子どもがいる家族

○確認方法

対象家族に配布するカードで確認

○依頼期間

10月1日(火)～31日(木)

※10月8日(火)のみ可

○周知方法

市ホームページに掲載、子育てセンター会員・保育園・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校を通じてサイブス内容の一覧を配布

○申込方法

申込書を郵送またはファックスしてください。申込書は市ホームページからダウンロードできます。

在宅の親子の皆さんへ

希望者は子育てセンターでカードを受け取れます。

《申込み・問合せ》生涯学習課(〒668-0045 城南町23-6)
 ☎23-0341 FAX24-4669

もったいない川柳 応募作品紹介

(氏名またはペンネーム・敬称略)

◆一般の部

安売りも結局高い要らぬ物 (梶政幸)

父捨てるもったいないで母ひろう (数森ちえの)

捨てる前少し考え再利用 (数森好章)

ゴミ置き場まさかまさかが捨ててある (門脇かずお)

ポイ捨てをしない心を捨てないで (金子秀重)

残さずにもったいないのエコ家族 (鎌田誠)

いつかまた使うつもりがごみと化し (昌太郎)

俺の後妻つき回り電気消す (亀井千代蔵)

◆高校生以下の部

家中のスイッチの下消すの文字 (笠谷恵理奈)

冷蔵庫なるべくものを入れな (M・Y・A・Y)

自動車のアクセル踏んでタイヤ減る (匿名)

言うこととやることが矛盾する (川崎明寿香)